No.746
広報とくしま

2006 11月1日

発行：徳島市（毎月1日・15日発行）
〒770-8571
徳島市幸町2丁目5
℡（088）621—5111（代表）

【ホームページ】http://www.city.tokushima.tokushima.jp/
【 携　　帯 】http://www.city.tokushima.tokushima.jp/i/

平成18年10月1日現在

		（前月比）
人　口	261,340人	（−83）
男	124,479人	（−35）
女	136,861人	（−48）
世帯数	109,229世帯	（+60）
面　積	191.39㎢	

●徳島市の広報番組
『マイシティとくしま』（四国放送テレビ）毎週日曜日　11:50〜正午放送
『徳島市ＮＯＷ』（ケーブルテレビ徳島）毎日3回週替わりで放送

11月9日は119番の日
通報はあわてずゆっくり正確に

11月9日は「119番の日」です。この日は、市民の皆さんと消防との結びつきを象徴するダイヤルナンバーにちなんで、消防に対する正しい理解と認識を深め、防火防災意識の高揚、地域ぐるみの防災体制の確立を目的に設定されました。消火や救急、救助活動は、1分1秒を争う時間との勝負です。いざという時に備えて、普段から落ち着いて正確な通報ができるよう心がけましょう。

命を守る119番通報

徳島市消防局で、119番通報を受けて、火災・救助・交通事故・急病などの災害の種類により、消防署および消防団に出動指令を行うとともに、消防隊、救急隊に支援情報を送るなどの業務を行うのが「通信指令室」です。

通報件数

通信指令室には、年間に約1万6千件の通報があります。1日あたりにすると約44件。管轄地域の住民の16人に1人が通報した計算になります。

通報時は落ち着いて

市民の皆さんの周りで、火事が起こったり、急病や突然のケガで困っている人がいたら電話で119番をかけて、消防車や救急車を呼ぶことになります。

通報をする事態はいつ訪れるかわかりません。まずは、落ち着いてゆっくりと話すこと。正しい通報が、迅速、的確な消防活動につながります。

正しい119番通報

通報では、はっきりと左表のことを伝えましょう（※サイレンが聞こえたら、手を振って消防車、救急車に合図し誘導して下さい）。

徳島市消防局の通信指令室

正しい119番のかけ方

(1)何が起こったか（火事か救急かその他の災害か）
(2)発生場所（町名、番地、家の名前など）
(3)近くの目印（建物、橋など）
(4)災害の状況
・火事の場合は、何が燃えているか、逃げ遅れた人がいるかなど
・救急の場合は、事故種別（急病、交通事故、一般的な負傷など）および傷病者の状況（意識状態や呼吸、出血の有無など）
(5)通報者本人の名前と電話番号

携帯電話やPHSからの119番通報

携帯電話やPHSから通報する場合、市外局番は必要ありません。直接「119」を押してください。

現在は、携帯電話などから119番通報しても、基本的には管轄の消防本部につながりますが、境界付近での119番通報においては、管轄以外の消防本部へつながるときがあり、その場合は、消防本部間で電話を転送しますので、必ず市町村名から住所を知らせてください（※一度住所を話して、電話転送後に、もう一度住所を話すことが必要な場合があります）。

また、火事についての問い合わせは、119番でなく、☎（625）9119にかけて下さい。

徳島市　消防局（新蔵町1）

【問い合わせ先】消防局通信指令室☎（656）1190

秋季火災予防運動を実施
消さないで　あなたの心の　注意の火。

空気が乾燥し、火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、11月9日(木)から15日(水)までの一週間、秋季火災予防運動を実施します。

期間中は、住宅火災が依然として増加傾向にあることから、住宅火災の発生防止および住宅火災による高齢者などの死亡数の低減を図るため、住宅用火災警報器の設置促進、住宅防火診断の実施、地域ぐるみの移動防火教室の開催など、より一層の防火安全対策の徹底に努めます。

また、東南海・南海地震の発生に備えて、防火・防災意識の高揚を図るとともに、地域の防火安全対策を推進し、災害に強いまちづくりを促進します。

こども消防カーニバル

防火思想の普及啓発と消防の仕事を理解していただくため、こども消防カーニバルを開催します。多数ご参加ください。

【とき】11月12日(日)13時〜15時30分（雨天中止）
【ところ】とくしま動物園
【内容】消防体験コーナー（消火、放水、救助、煙、地震などの体験）、防火・防災コーナー、こどもコーナー（ちぢみクラフトやペーパークラフト制作）など
【参加費】無料（入園料は別途必要）

【問い合わせ先】消防局予防課☎（656）1193
※当日、雨天時は☎（656）1190

飲酒運転撲滅を宣言

全国的に飲酒運転による重大事故が多発しています。

徳島市では、市を挙げての飲酒運転防止の啓発を急務と考え、徳島市議会と合同で、飲酒運転撲滅と交通事故のない社会の実現に向けて、飲酒運転撲滅宣言を行いました。

飲酒運転撲滅キャンペーン

飲酒運転撲滅を宣言した本市と同市議会は10月16日、市民の皆さん一人ひとりの、飲酒運転撲滅への意識の向上を目的として、両国本町商店街の飲食店や通行中のドライバーなどに対して、飲酒運転撲滅キャンペーンを行いました。

市役所から商店街までの間を、のぼりを掲げて歩いて通行人に啓発チラシを配布、民間の駐車場では、宣言文を掲示しました。また、飲食店では、店主に「車で来たお客さんに、乗って帰らないように呼びかけて」と協力を要請しました。

◆　◆　◆

飲酒運転による悲惨な交通事故を起こしてしまわないよう、市民総ぐるみで「飲酒運転はしない、させない、許さない」を徹底し、飲酒運転を撲滅しましょう。

【問い合わせ先】市民生活課☎（621）5124

飲酒運転撲滅宣言

交通事故をなくし、安全で快適な地域社会を実現することは、市民全員の切実な願いです。とりわけ悪質で危険性の高い飲酒運転を撲滅するためには、
「飲酒運転は絶対にしない。
許さない。」
という強い意識をもたなければなりません。
徳島市は、ここに改めて交通安全意識の徹底を強く呼びかけるとともに、飲酒運転の撲滅に邁進することを宣言いたします。

平成18年10月13日
徳島市
徳島市議会

徳島市は、個人情報の取扱いについては、「徳島市個人情報保護条例」に基づき、適正な管理に努めています。

市職員採用試験のお知らせ

徳島市では、職員採用試験を次のとおり実施します。

[実施日]12月３日(日)

[会場]徳島中学校（中前川町３丁目）、「幼稚園教員」は富田中学校(中昭和町３丁目)

[申し込み]所定の申込用紙で11月２日(木)から11月16日(木)までに、各担当課へお申し込みください。郵便の場合は書留(16日当日消印有効)とし、幼稚園教員・初級消防吏員は返信用封筒(あて先を記入し、80円切手を貼ったもの)を同封してください。

[申込用紙]市役所１階案内および７階人事課（幼稚園教員・初級消防吏員・水道局初級・交通局大型バス整備士は各担当課）にあります。郵便で請求する場合は、封筒の表に「初級行政事務請求」などと朱書し、返信用封筒（角形２号、120円切手を貼ったもの）を同封してください。

初級行政事務

▽受験資格＝昭和57年４月２日から平成元年４月１日までに生まれた人。
▽採用予定＝２人程度
▽試験内容＝第１次（教養試験・適性検査）、第２次(小論文試験・面接・集団討論)
▽担当課＝人事課（〒770－8571　幸町２☎621－5023）

保育士

▽受験資格＝昭和55年４月２日以降生まれで、保育士資格を有する人または平成19年３月31日までに取得見込みの人。
▽採用予定＝12人程度
▽試験内容＝第１次（教養・専門試験)、第２次(小論文試験・面接・集団討論・実技試験)
▽担当課＝人事課（〒770－8571　幸町２☎621－5023）

幼稚園教員

▽受験資格＝昭和51年４月２日から昭和62年４月１日までに生まれた人で、幼稚園教論免許状を有する人または平成19年３月31日までに取得見込みの人。
▽採用予定＝５人程度
▽試験内容＝第１次（教養・専門試験)、第２次（小論文・実技試験・面接）
▽担当課＝学校教育課（〒770－8571　幸町２☎621－5413）

初級消防吏員

▽受験資格＝昭和57年４月２日から平成元年４月１日までに生まれた人で、消防業務に耐え得る健康な人。
▽身体の基準＝①視力は、一眼でそれぞれ1.0以上（矯正視力を含む）②色彩識別能力は、赤色、青色および黄色の識別が可能③聴力は左右正常－である人。
▽採用予定＝３人程度
▽試験内容＝第１次（教養試験・適性検査・体力試験)、第２次（小論文試験・適性検査・集団討論・面接・体力試験・身体検査）
▽担当課＝消防局総務課（〒770－0855　新蔵町１　☎656－1191）

水道局初級

▽受験資格＝昭和57年４月２日から平成元年４月１日までに生まれた人。
▽採用予定＝一般事務４人程度、土木２人程度、電気１人程度、化学１人程度
▽試験内容＝第１次（教養試験・適性検査、ただし、土木、電気および化学は教養・専門試験)、第２次（小論文試験・面接・集団討論）
▽担当課＝水道局総務課（〒770－0847　幸町２　☎623－1187　内線241）

交通局大型バス整備士

▽受験資格＝昭和46年４月２日から昭和60年４月１日までに生まれた人で、２級ディーゼル自動車整備士免許を有する人。
▽身体の基準＝①視力が両眼で0.8以上あり、かつ一眼でそれぞれ0.5以上（矯正視力を含む）②色覚および聴力に強度の異常なし－である人。
▽採用予定＝１人程度
▽試験内容＝第１次（教養試験・適性検査)、第２次（面接・実技・小論文試験）
▽担当課＝交通局総務課（〒770－0941　万代町７　☎623－2151）

※ただし、初級行政事務、初級消防吏員および水道局初級については、学校教育法による４年制大学において２年を超えて在籍した人は受験できません。

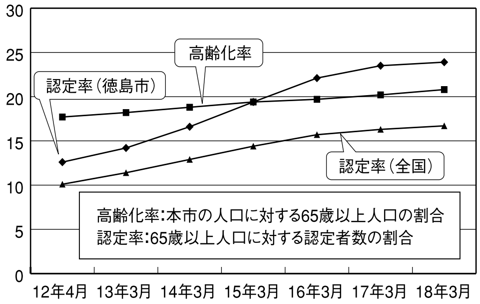
みんなで支える介護保険
徳島市の介護保険の利用状況

介護保険は、高齢になってもできる限り自立した日常生活が営めるように、介護を社会全体で支えるための社会保険制度です。このほど、徳島市介護保険事業の平成12年度から平成17年度の利用状況がまとまりましたのでお知らせします。

高齢化率の推移と認定状況

徳島市の高齢化率は、介護保険制度がスタートした平成12年４月には、17・7%でしたが、平成18年３月には、20・8%に上昇しています。その間に、介護保険の認定率は、12・6%から、全国平均（16・7%）を大きく上回る23・9%に急上昇しています（表1）。

表１　高齢化率の推移と認定状況

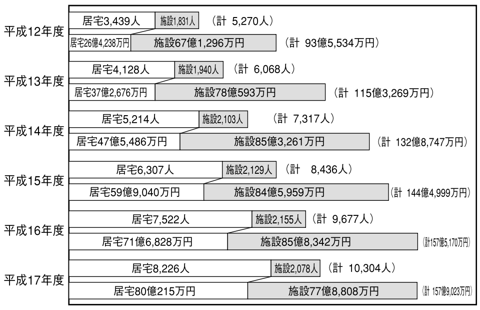


介護サービスの利用者数と給付額

認定率の上昇に伴い、介護サービスの利用者数もこの６年間で、月平均５２７０人から１万３０４人へと増加しています。

給付額も平成12年度は約94億円であったものが、平成17年度には約１５８億円に増加しています（表２）。

表２　介護サービスの利用者数と給付額



介護保険制度の健全な運営に向けて

徳島市では、平成16年度から介護サービスを利用している人にサービスの利用状況をお知らせするなど、保険給付の適正化に取り組んでいます。

また、できる限り自立した生活を続けるため、平成18年度から、介護予防サービスが始まりました。心身の状態を改善させるために本当に必要なサービスを利用するよう心がけましょう。

【問い合わせ先】介護保険課☎（６２１）５５８７

ちりも積もれば…
ごみ減量徳島市民大作戦　No.9
お茶は自家製、ペットボトルを減らそう！

私達は毎日、様々な飲み物を飲んでいますが、中でもお茶は家庭や職場で毎日のように飲まれています。以前はそれぞれの家庭でお茶をたてていましたが、最近では手軽なペットボトル入りのお茶を買う家庭が増えてきています。

そこで、今回は実践項目として「お茶は自家製、ペットボトルを減らそう！」を提案します。仕事やレジャーに出かける時にも、家庭でたてたお茶を水筒に入れて持って行きましょう。また、空になったペットボトルは、水筒代わりに再使用してみてはいかがでしょう。

ごみゼロん！（ごみ減量マスコット）

ペットボトルは正しく分別すればリサイクルできますが、収集やリサイクルを行うにあたって、多額の費用や大量のエネルギーが必要です。

例えば、市内の11万世帯がペットボトル入りのお茶の消費量を、毎週、１本減らし、自家製のお茶にかえると、５００mlのペットボトルの容器自体の重さは１本（約30グラム）なので、排出されるペットボトルは年間で約１７２トンの減量となり、約６５０万円のごみ処理費用が削減されます。

【問い合わせ先】生活環境課☎（６２１）５２０２

11月の無料相談

女性センター　アミコビル４階

《女と男の生き方相談》
☎624－2613
[対象] 市内在住・在勤・在学の人

一般相談 カウンセリング ・電話 ・面談(要予約)	◆女性センター開所日 10:00～17:00 〈休〉日曜、火曜、祝日 年末年始
夜間相談 ・電話(要予約) ・面談(要予約)	18：00～20：00 １日(水)・８日(水) 10日(金)・15日(水) 17日(金)

※託児あり(1歳～就学前まで。要申し込み)

なんでも相談市民センター

市役所１階　☎621－5200・5129

《専門員による相談》[対象]市内在住の人

弁護士※	8・15・22日(水)	13:00～16:00
行政相談委員	6日(月)	13:00～15:00
人権擁護委員	7・21日(火)	13:30～16:00
土地家屋調査士	2・16日(木)	10:00～12:00
司法書士	毎週月・金曜	10:00～12:00
行政書士	毎週火曜	10:00～12:00
住まいづくり	30日(木)	10:00～13:00
心配ごと(相続・離婚など)	毎週月～金曜	9:00～15:30
交通事故	毎週月～金曜	9:00～15:30

＊※は予約制で、１日(水) 8:30から電話でのみ予約受付。先着27人(各日９人)で１人20分以内。
＊行政相談委員相談は、ふれあい健康館１階相談室でも実施。[とき]15日(水)13:00～15:00
＊司法書士相談は、シビックセンター５階第２活動室でも実施。[とき]12日(日)・26日(日)10:00～12:00

保健センター

（ふれあい健康館内）

《医師・保健師による健康相談》☎656－0515
[対象] 市内在住の40歳以上の人【要予約】

一般健康相談 禁煙支援相談	14・28日(火)	13:00～15:00
認知症予防相談 こころの健康相談	8日(水)	13:30～15:30
家族などの介護を行う人の健康相談	14・28日(火) 8日(水)	13:00～15:00 13:30～15:30
歯科医師相談	16日(木)	13:00～15:00
生活習慣改善相談※	22日(水)	13:00～17:00

※は保健師、他は医師が相談に応じます。

《ウオーキング相談》☎656－0531
[対象] 市内在住で医師から運動制限の指示を受けていない40歳以上の人【要予約】
[日時] 7・21日(火)13:00～15:00

11月3日は自由と平和を愛し、文化をすすめる日

11月３日の文化の日は、自由と平和を愛し、文化をすすめる国民の祝日です。昭和21年のこの日に、戦争放棄、主権在民、基本的人権の尊重を基本理念とした日本国憲法が公布され、これを記念し、平和への意思を基盤とする文化を発展、拡大させようと制定されました。

しかし、今でも世界各地では、民族間の対立や領土をめぐる武力衝突などの争いが後を絶ちません。戦争は残虐であり、虚しさしか私たちに残しません。真の文化の発展は、自由と平和から生まれます。私たちは自由、平和である今の幸せを実感し、人類共通の願いである平和社会の実現について考えてみたいものです。

問 総務課（☎621－5016）

INFORMATION

募　集

とくしま植物園講習会

とくしま植物園（渋野町入道）緑の相談所で。対象は、市内在住または在勤の人。

◆押し花教室(冬コース)＝12月5日㈫10：00～12：00。年賀状とお箸袋づくり。講師は、磯田久美さん、速水典子さん。定員は15人（抽選）。受講料は500円。

◆ハンギングバスケット特別教室＝12月10日㈰10：30～12：00。ハンギングでお正月飾り。講師は、とくしま植物園緑の相談員。定員は20人（抽選）。受講料は2,000円。

◆フラワーアレンジメント特別講座＝12月6日㈬13：30～15：30。ちょっと変わったクリスマスリース。講師は古賀好恵さん。定員は20人（抽選）。受講料は2,000円。

申　往復はがきに、講座名・住所・名前・年齢・電話番号、返信あて名を記入し、11月15日㈬（必着）までに、とくしま植物園緑の相談所（〒771－4267　渋野町入道45－1　☎636－3131）へ。徳島市ホームページ「電子申請」からの申し込みも可。

徳島市民病院の臨時臨床検査技師

応募資格は、臨床検査技師資格を持つ50歳以下の人。採用予定は1人。勤務は12月3日から。日給8,200円。駐車場あり（有料）。

申　市民病院管理課（☎622－5121内線340）

応急手当の実技講習会

11月19日㈰13：00～16：00。東消防署（新蔵町1）で。人工呼吸法や心臓マッサージ、AED取り扱いなど。受講は無料。

申　東消防署（☎656―1195）、西消防署（☎631―0119）

くらしの講座

11月20日㈪13：30～15：30。シビックセンター5階第1活動室で。テーマ「もしかしたら認知症？」。講師は園瀬病院長・阿部昭夫。定員は40人（先着順）。受講は無料。

申　徳島市消費生活センター（☎625－2326　火曜日・祝日は休み）

赤ちゃん誕生記念品の制作

11月12日㈰と26日㈰9：00～12：00。徳島ガラススタジオ（勝占町中須）で。足型は3カ月児、手型は1歳児ぐらいから。定員は10人（先着順）。1個4,000～5,000円。

申　徳島ガラススタジオ（☎669－1195）

催　し

ニュースポーツのつどい

11月11日㈯9：00～12：00。内町小学校（城内1）体育館・グラウンドで。ペタンクとカローリング。参加は無料。希望者は直接会場へ（カローリング参加者は体育館シューズを持参で）。

問　スポーツ振興課（☎621－5427）

市立図書館 11月のおはなし室プログラム

▷11日㈯腹話術▷18日㈯お話と手遊び▷25日㈯おんぶとだっこのふれあいあそび、各10：30～11：00。▷26日㈰エンジョイイングリッシュ、10：00～11：00。参加は無料。

問　市立図書館（☎654－4421）

人権教育・啓発研究集会

11月11日㈯13：00～16：00。国府公民館、入田コミセン、富田小学校、西富田公民館丈六公民館で。さまざまな人権問題について「今、私にできること」を考える集会。

問　人権推進課（☎621－5167）

第48回全日本病院学会徳島大会一般公開講座

11月4日㈯13：00～15：00。ホテルクレメント徳島（寺島本町1）4階で。演題は「法医学から見た虐待症候群」。講師は杏林大学教授・佐藤喜宣さん。入場は無料。

問　徳島県医師会（☎622－0264）、保健センター（☎656－0528）

お　知　ら　せ

国民健康保険料

◆納付にご協力を

11月を「国保料収納率向上特別対策月間」とし、保険料の未納世帯に対して日曜特別徴収や夜間戸別訪問、電話催告などを実施。

やむを得ない事情で納付が遅れている場合は、ご相談を。

問　保険年金課（☎621－5157・5164）

◆納付は便利な口座振替で

11月は国民健康保険料の口座振替の加入促進キャンペーンを実施。希望する人は、預金通帳とその印鑑、納入通知書を持参し、通知書記載の金融機関（郵便局を除く）で手続きを。

問　保険年金課（☎621－5384）

住民向け公募債「しっかり！ぼう債」

購入申し込みは11月2日㈭まで。同公募債は、県と徳島市が共同で発行する地方債。市では、投資いただいた資金を市内の小・中学校の校舎等耐震化工事や消防の同報無線整備事業など防災対策に活用。購入方法などは徳島市ホームページ、阿波銀行・徳島銀行・四国銀行の窓口に設置するパンフレットで。

問　財政課（☎621－5047）

ポリオ予防接種を実施

保健センター母子保健ルーム（沖浜東2ふれあい健康館2階）で。対象は、生後3カ月～90カ月未満で、2回投与を受けていない乳幼児。接種は無料。

実施日	生まれ月	実施日	生まれ月
11／7㈫	10～12月	11／14㈫	4月
11／8㈬	1月	11／15㈬	5月
11／9㈭	2月	11／16㈭	6月
11／10㈮	3月	11／17㈮	7～9月

［受付時間］13：00～14：00
※都合が悪い場合は日程中で変更してください。

◆ポリオの追加接種をお勧めします

昭和50年～52年生まれの人は、ポリオの免疫保有割合が他の年齢の人に比べて低いことから、▷ポリオウイルスが根絶されていない国に渡航する▷お子さんが予防接種を受ける－場合は、再接種を。接種は、県立中央病院、徳島大学病院、徳島赤十字病院の各小児科で実施（予約が必要）。なお、任意のため有料。

問　保健センター（☎656－0540）

木造住宅の耐震診断・改修費補助金申し込み締め切り迫る

耐震診断の対象は、昭和56年以前の在来工法2階建てまでの現に居住している木造住宅。1戸建個人負担金3千円。

耐震改修補助金は上記診断を受け、「倒壊または大破壊のおそれがある」と判定された現に居住している住宅で、「一応安全」とする工事について、耐震改修工事費の2／3（ただし、限度額60万円）を補助。

いずれも受け付けは11月30日㈭まで。その他条件などあり。詳しくは、徳島市ホームページまたは建築課にお問い合わせを。

問　建築課（市役所4階　☎621－5272）

植木、庭木などに農薬を散布するときは飛散防止対策を

農作物から登録外や基準を超える濃度の農薬が検出されると、その農産物の出荷ができなくなるため、植木、庭木、園芸作物などに農薬を散布するときは、飛散防止対策をして周囲の農作物に農薬がかからないよう十分な注意を。

問　農林水産課（☎621－5252）

申告も納税もパソコンで

国税電子申告・納税システム（e－Tax）は、国税に関する各種手続き（①所得税、法人税、消費税、酒税および印紙税の申告②全税目の納税③申請・届け出など）が自宅やオフィスからインターネットを通じて行うことができ、税務署などに何度も出かける必要がないため、特に源泉所得税の毎月納付や消費税の毎月申告など、利用回数の多い手続きには便利。利用には、事前に開始届出書の提出が必要。詳しくはe－Tax（イータックス）ホームページ（http://www.e－tax.nta.go.jp）で。

問　徳島税務署総務課（☎622－4131）

農地の貸し借りの申し出を受け付け

農業経営基盤強化促進法によるもの。対象は市街化調整区域内の農地で、借り手は経営規模拡大を志向する農家。特徴は▽農地法の許可は不要で小作地所有の制限は受けない▽契約期間が過ぎれば離作料を支払うことなく確実に返してもらえる－など。

申　貸し手・借り手の印鑑、貸借する土地の登記事項証明書を持参し、11月10日㈮までに、農業委員会事務局（市役所3階　☎621－5393）へ。

古い電話帳の回収にご協力を

NTTが、地球環境・資源保護のため、古い電話帳の回収を実施。新しい電話帳をお届けする際に、不用となった電話帳を回収するので、ご協力を。期間は11月6日㈪～22日㈬。不在などで渡せなかった時は、タウンページセンターにご連絡を。

問　タウンページセンター（☎0120－506－309）、生活環境課（☎621－5202）

11月13日㈪～11月19日㈰「女性の人権ホットライン」強化週間

職場における男女差別やセクシャルハラスメント、夫やパートナーからの暴力など女性の人権問題に関する専用電話で、女性の人権擁護委員と徳島地方法務局職員が相談を受け付け。気軽にご相談を。秘密厳守。電話番号は0570－070－810。受付時間は、同週間中8：30～19：30（土・日曜日は10：00～17：00）、通常平日8：30～17：15。

問　人権推進課（☎621－5169）、徳島地方法務局（☎622－4894）

電気設備定期点検に伴う各種サービスの休止

11月3日㈷6：00～20：00。市役所本庁舎の電気設備定期点検を実施。点検中は、ホームページによる情報の提供、電子メールによる問い合わせなどの受け付けは休止。

問　広報広聴課（☎621－5091）

住民票の写し・印鑑登録証明書・外国人登録原票記載事項証明書の自動交付機は終日休止。

問　住民課（☎621－5140）

市立図書館 11月3日㈷は臨時開館

11月3日㈷は読書週間のため、臨時開館。開館時間は9：00～18：00。

問　市立図書館（☎654－4421）

燃やせるごみ・資源ごみの収集

11月3日㈮の該当地区は、ごみを収集します。

問　生活環境課（☎621－5217）

11月は固定資産税 第4期分の納期月
納期限は11月30日㈭です

出産育児一時金の申請方法が変わります

11月1日から、徳島市国民健康保険出産育児一時金の給付については、被保険者が出産費用を支払う負担を軽減するため、申請により、医療機関等が出産費用の額を市から受け取る「受取代理制度」を実施します。なお、同制度の実施に伴い、徳島市国民健康保険出産費資金貸付制度は廃止します。

［対象］徳島市国民健康保険の被保険者で、出産育児一時金の支給を受ける見込みがあり、出産予定日まで1カ月以内の人。

［受取代理の方法］出産育児一時金申請書を保険年金課7番窓口（市役所1階）に提出してください。その時にお渡しする受取代理専用の請求書（医療機関などの記載・押印が必要）の提出も必要です。

なお、申請書と請求所の交付の際には、被保険者証、母子健康手帳など出産予定日を証明する書類が必要です。

［支払方法］市から直接医療機関等に支払います。▷請求額が35万円を超えるとき＝35万円を超える額は被保険者が医療機関等に支払ってください。▷請求額が35万円未満のとき＝35万円から請求額を差し引いた額を被保険者に支払います。

なお、従来どおり出産後に申請し、受け取ることもできます。

［問い合わせ］保険年金課（☎621－5159）

高齢者インフルエンザ予防接種を実施

インフルエンザは、感染すると抵抗力の弱い高齢者や慢性疾患のある人などは、重症化することが多いので特に注意が必要です。その予防には、流行前の予防接種が最も効果的であることから、高齢者を対象とした予防接種を実施します。

なお、インフルエンザに対する抵抗力がつくまでに2週間程度かかり、効果が十分に持続する期間は5カ月間とされています。流行前の12月中旬までに受けることをお勧めします。

［対象］徳島市に住民登録をしている満65歳以上の人（接種期間中の到達者を含む・接種補助券に住所・名前の印字がある人）。

［実施場所］市内の委託医療機関。接種前に、市ホームページか、医療機関でご確認を。

［接種期間］11月1日㈬～平成19年1月15日㈪

［自己負担金］1,800円（ただし、生活保護法による被保護世帯に属する人は無料）

※一部公費負担で受けられるのは接種期間中の1回

［接種の方法］委託医療機関に事前に予約をし、接種補助券（基本健康診査整理券と一緒に送付済み）を必ず持参し、体調の良い時にお受けください。

［問い合わせ］保健センター（☎656－0540）

聞こえますか？子どもからのSOS

11月は「児童虐待防止推進月間」

ここ数年、全国的に養育者の子どもに対する虐待が増えており、大きな社会問題となっています。子どもに対する虐待は、身体的虐待、性的虐待、ネグレクト（養育の拒否や保護の怠慢）、心理的虐待などさまざまです。

もしや虐待では、と思われたときは福祉事務所か児童相談所に早めにご相談ください。「虐待でなかったらどうしよう」と不安を感じる必要はありません。秘密は厳守します。

［問い合わせ］
福祉事務所子育て支援課（☎621－5122）、徳島県中央児童相談所（☎622－2205）

ふれあい健康館5周年記念フェスティバル

11月19日(日)

ふれあい健康館の開館5周年を記念して、11月19日(日)午前9時30分からフェスティバルを開催します。多数ご参加ください。

なお、駐車場が限られていますので、できるだけバスなど公共交通機関をご利用ください。

1階では

[きっかけ空間]★オープニングセレモニー（9時30分～）★ほがらか音頭（10時～）★アートバルーン体験（10時30分～／12時30分～）★ふれあいさわやか体操（11時～）★手話コーラス（11時30分～）★お手玉演舞（13時～）★休日健康相談・メンタルヘルス健康相談（13時～）★グリーティングハートコンサート「ゴスペルで楽しい時間を！」（13時30分～）★ハワイアンダンスを踊ろう（14時30分～）[ホール]★新舞踊（12時30分～）★マジックショー（13時30分～）★人形浄瑠璃（14時30分～）[情報コーナー]★パソコンで名刺をつくろう（10時30分～／13時～）＝定員各20人、材料費100円[福祉コーナー相談室]★人権擁護委員による子どもと女性のための人権相談（10時～）[親子ふれあいプラザ]★人形劇を楽しもう（10時30分～／13時30分～）[駐輪場]★たこ焼き体験コーナー（10時～）＝体験料100円★綿菓子体験コーナー（14時～）★ヨーヨー釣りコーナー（10時30分～／14時～）＝参加費50円

▲昨年のふれあい健康館フェスティバルの様子

開館5周年記念フェスティバル協賛事業
「皮膚の日」記念行事
講演会「皮膚癌とたたかうために」

[とき] 10:00～11:00
[ところ] 1階ホール
[講師] 荒瀬誠治さん（徳島大学医学部皮膚科教授）[定員]200人

健康づくりの輪を広げよう

■健康チェックコーナー（血圧測定・腹囲測定・血管年齢測定）・健康相談コーナー・栄養コーナー（時間はいずれも10:00～／13:00～）＝正面玄関■健康づくりコーナー「1000歩ってどれくらい？」「開眼片足立ち／閉眼片足立ち」（10:00～／13:00～）＝健康増進広場
■ヘモグロビンA1c検査（60歳未満で健診を受けたことがない市民対象。先着50人）（10:00～／13:00～）＝2階健康相談室■孫育てワクワク講座（9:30～）定員30人■パパママクラス（13:30～）定員40人＝いずれも事前申し込みが必要。2階母子保健ルーム
[申し込み・問い合わせ先]保健センター（☎656－0532）

[屋内運動室]●簡単ヨガ・ストレッチ（10時30分～）●はじめてのパワー・ヨガ（11時30分～）●太極拳にチャレンジ！（13時30分～）※定員は各20人（抽選）。要申込（希望コース、住所、名前、電話番号を書いて、11月10日(金)までにはがきで生涯福祉センター〒770－8053　沖浜東2－16へ）。参加にはジム利用券が必要。ジム利用券と引き替えに、無料利用券をプレゼント。

※喫茶「とくしま語り場」を当日ご利用された人に、無料飲み物券（280円）をプレゼントします。

2階では

[第①会議室]★押し花はがき・押し花カレンダーを作ろう（10時～）＝定員30人、材料費100円★「遊びま書」楽しい年賀状づくり（13時30分～）＝定員30人、材料費100円[第②会議室]★バランスボール体験（10時30分～）★練功十八法体験（13時30分～）[第③会議室]★折り紙教室「羽子板を作ろう」（13時～／14時10分～）＝定員各15人、材料費100円[第④会議室]★松ぼっくりのツリーづくり（10時～）＝定員30人、材料費300円★遊びのコーナー（13時～）[創作活動室]★せっけん粘土教室「いちごを作ろう」（10時～）＝定員30人、材料費300円★おはぎづくり体験（13時30分～）＝定員50人、体験料100円[視聴覚室]★ビデオ子どもマンガまつり（10時30分～／14時～）[和室]★心のリフレッシュお茶席（10時～／13時～）＝定員は午前100人、午後50人、参加費100円[元気回復室]★介護技術講座「脳内トレーニング」（13時30分～）[学遊塾ロビー]★お花のアレンジメント（10時～／13時～）＝定員各60人、材料費300円

※健康保養浴場の利用券と引き替えに、無料利用券をプレゼントします。

[問い合わせ先]生涯福祉センター☎（657）0190

いきいきとくしま 94

徳島市手話サークル連絡協議会

障害者との交流で技術も向上

サークル同士の交流を深めていこうと、平成元年、徳島市内で活動する手話サークルの代表者らが集まって結成されたのが「徳島市手話サークル連絡協議会」です。

現在は、徳島市の広報番組に手話通訳として出演しているほか、聴覚障害者との交流会や手話学習などをしており、手話の普及に一役買っています。

メンバーは7人。月2回のペースで集まり、広報番組の手話の打ち合わせや、手話通訳の資格取得のための勉強を続けています。また、8月には香川県の大島青松園を訪問。徳島県人の入所者と面会し、社会的偏見や差別についての理解をより一層深めました。

手話を始めるきっかけは人それぞれですが、発足当時のメンバーでもある会長の勝田邦明さんは「手話を勉強し始めたのは20年前。職場であった講習会に参加したのがきっかけです。手話は、講習を受けただけではダメだから、講習会を修了した仲間でサークルをつくったんです」と言います。

手話にも、言葉と同じように、方言やその人独特のクセ、年齢による違いなどがあります。そこで、交流会やサークル活動の中で、実際に聴覚障害者と手話で話して、経験を積むことが必要不可欠だというのです。

最近は、小学生が手話を習ったりするなど、手話への関心は年々高まりつつあり、県や市町村が主催する手話講習会などは、参加者を募集してもすぐに定員が埋まることもあるとか。「講習だけでなく、その後も継続して手話を勉強する人が増えてほしい」。これは、メンバーの願いでもあります。

手話は、聴覚障害者にとって、筆談とともになくてはならないコミュニケーションの手段。「どこにいても手話通訳者がいるような社会になればいいと思います」。勝田さんは最後にこう話してくれました。

[問い合わせ先]勝田邦明さん☎090（2783）0742

▲手話の練習などに励むメンバー

徳島城博物館・秋の催しいろいろ

▲鈴木芙蓉「関羽図」

徳島城博物館で開催中の特別展「美術の中の三国志」（11月26日まで）の関連行事を次のとおり開催します。

◆切り絵で愉しむ三国志

▲切り絵（部分）

[とき] 11月11日(土)13:30～15:30
[ところ] 同館講座室
[講師] 東育夫（徳島市教育委員会）
[内容] 中国伝統の剪紙（切り絵）にちなんで「三国志」を切り絵で愉（たの）しみます。講師の作品展示と解説、簡単な切り絵の実習を行います。
[定員] 先着30人。小学生は保護者の同伴が必要
[申し込み方法] 電話で、名前、住所、電話番号を11月10日(金)までに徳島城博物館へ。

◆展示解説

[とき] 11月4日(土)、11月18日(土)いずれも13:30～
[ところ] 同館企画展示室

◆華麗なる宮廷装束と雅楽の調べ

昨年寄贈された「女房装束（十二単）」をはじめとする華麗な宮廷装束を雅やかな日本伝統の雅楽の調べにのせて紹介するファッションショーです。
[とき] 11月5日(日)13：30～15：00
[ところ] 同館ラウンジ
[講師] 瀬尾静子さん（瀬尾静子きもの学院学院長）
[出演] 阿波雅楽会のみなさん

◆藤井悦子の「古典の小箱－良寛さま」

書家・歌人として知られ、多くの逸話で彩られている良寛さまの魅力について、新たな視点から解き明かします。
[とき] 11月12日(日)14：00～ [ところ] 同館和室
[講師] 藤井悦子さん（書家）

※参加費はすべて無料（ただし入館料が必要）
[問い合わせ先] 徳島城博物館（☎656－2525）

参加者募集　ふれあい考古学教室

[とき] 11月23日(祝)9：30～17：00
[ところ] 徳島市立考古資料館研修室、体験学習広場、周辺遺跡など
[内容] 同館の特別企画展見学、古墳などの探検、火起こし、勾（まが）玉づくり、古代食の試食など

▲勾玉づくりの様子

[定員] 小学3～6年生、中学生とその保護者25組（50人）
[受講料] 2人で2,000円（材料費含む）
[申し込み方法] 所定の用紙に記入の上、受講料と材料代を添えて、直接考古資料館へ
[申し込み・問い合わせ先] 徳島市立考古資料館（国府町西矢野、☎637－2526）